

視察（研修）報告書

令和5年2月20日

府中市議会議長 様

会派名 創生会

日 時	令和5年2月8日
視察（研修）先	岐阜県可児市 市役所
視察（研修）項目	市政参画及び政策提言サイクルの取り組みについて
参加者	創生会5名
視察（研修）内容	<p>1 予算・決算審査サイクルについて</p> <ul style="list-style-type: none">・取り組みの具体的内容・年間スケジュール <p>2 地域課題懇談会、各種団体との懇談会について</p> <ul style="list-style-type: none">・取り組みの具体的内容・年間スケジュール・懇談会により具体化した事例 <p>3 外部評価制度について</p> <ul style="list-style-type: none">・取り組みの具体的内容・年間スケジュール <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・市政参画の取り組み、政策提言サイクルの取り組みに、デジタルの使用の有無 <p>また、デジタルの使用事例</p> <ul style="list-style-type: none">・若年層の参加意識の向上に不可欠なもの
所 感	<p>可児市議会では、民意を市政に反映させるための政策サイクルが4つある。これらの政策サイクルとは、①議会運営サイクル、②予算決算審査サイクル、③意見聴取・反映サイクル、④若い世代との交流サイクルである。これらの4つの政策サイクルが、年間スケジュールに組み込まれ、互いに連携することで、民意を形成する仕組みとなっている。府中市議会においても、これらの似たような取り組みを行っているが、取り組みが単発的に終わっているため、継続的に民意を市政に反映する仕組みとなっていない。今回の行政視察を参考に、これらの仕組みが相互連携して機能するような年間スケジュールを組むことにより、民意を市政に反映させる府中市議</p>

	<p>会版の政策提言サイクルの構築に向けて取り組んでいきたいと感じた。</p>
--	---

視察（研修）報告書

令和5年2月22日

府中市議会議長 様

会派名 創生会

日 時	令和5年2月9日
視察（研修）先	愛知県 岩倉市〔岩倉市役所〕
視察（研修）項目	議会サポーター制度について
参 加 者	創生会5名
視察（研修）内容	<p>1 制度について</p> <ul style="list-style-type: none">・議会サポーター制度の概要・議会サポーターの対象者の決定過程・議会サポーターの応募者の偏りの有無・議会サポーターの応募状況と選考方法・サポーターからの意見の反映実績・提言までの過程 <p>2 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・若年層の参加意識の向上に不可欠なもの
所 感	<p>岩倉市の議会サポーターの募集は、公募、年代別に無作為に抽出された方、再任（1回まで）とし、任期は1年（8月から7月まで）となっている。</p> <p>議会サポーターの職務としては、本会議や常任委員会等を傍聴し、意見や提言を述べること。また市会議員との意見交換会に出席し、意見を述べること。さらに議会運営に関する意見や提言のほか、議長からのアンケート等の回答がある。</p> <p>議会サポーターからの意見や提言は、議会運営委員会に諮られ整理される。また内容によっては、常任委員会に回されることもある。</p> <p>その後、提出された意見や提言は、議会運営の改善につながられたり、常任委員会の所管調査事務事項として取り上げられたり、政策提言に繋がったりする。</p> <p>また、議員からの一般質問にも取り上げられ、施策として実現された例もある。</p> <p>府中市議会においても、市民に少しでも議会に関心を持ってもらい、議員のなり手不足の解消や選挙の投票率の向上に</p>

	<p>繋げるため、議会サポーター制度や政策サポーター制度の導入を検討したいと感じた。</p>
--	--